

まちのにぎわいづくりプラン
息栖神社周辺整備基本計画（案）
概要について

中間報告

神栖市 企画部 政策企画課

1. はじめに

当市では、平成27年に策定した「神栖市人口ビジョン」を基にした、「神栖市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。また、総合戦略において掲げられた重点プロジェクト②イメージアップ・定住促進プロジェクトと連携する施策として、令和3年に「まちのにぎわいづくりプラン」が展開された。「まちのにぎわいづくりプラン」では、定住人口及び交流人口の拡大による地域の活性化を図るための周遊拠点の一つとして、息栖神社を位置付けている。

息栖神社は、東国三社にも名を連ね、古くから信仰を集めてきた。近世以降、東国三社詣の盛り上がりから、利根川舟運を活用した観光拠点として多くの人々が訪れ、文人墨客により水郷の風景が発信された。また、近年においては、東国三社詣ブームも相まって、市内外から多くの来訪がみられ、神栖市の主要な観光地となっている。

息栖神社周辺整備基本計画（以下、本計画）は、当市が誇る歴史ある息栖神社（東国三社）の魅力を向上させ、市内外から多くの方々が訪れる拠点として整備することにより、定住人口及び交流人口の拡大による地域の活性化を図ることを目的に策定する。



水域に面して立つ息栖神社「一の鳥居」

2. 息栖神社周辺整備コンセプト（案）

本計画地の現況等を踏まえ、コンセプト（案）を以下の通りに示す。

◆「和」を基調としたデザイン

- ・ 観光・文化の拠点「柏屋」の記憶の継承
- ・ 舟運の歴史を伝える水域と棧橋、燈籠
- ・ 息栖神社と一体感のある「和」のイメージ
- ・ 朝市開催スペースの確保などの賑わい空間
- ・ 河岸風景の復活と水郷風景の魅力化



本計画地周辺の歴史と現況

本計画の整備コンセプト（案）

整備箇所	整備コンセプト
拠点施設「（仮）柏屋」	和風建築、雁木状屋根スペース
「（仮）息栖河岸」	イベントスペース、駐車・駐輪スペース
船溜まり付近	燈籠、浮棧橋
参道	石畳風舗装、歩車道分離

3. 施設配置計画（案）

施設配置計画（案）を以下に示す。

整箇所	計画（案）
拠点施設 「(仮) 柏屋」	息栖神社への来訪者が休憩できる場所となり、息栖の歴史文化や神 栖市の魅力を伝えるスペース
「(仮) 息栖河岸」	様々なイベントが開催できるスペースの確保や景観整備
船溜まり付近	船だまり付近の景観の整備
参道	歩行者の安全性を確保しながら、趣を創出する歩道付きの石畳風舗 装



※石畳風舗装イメージ

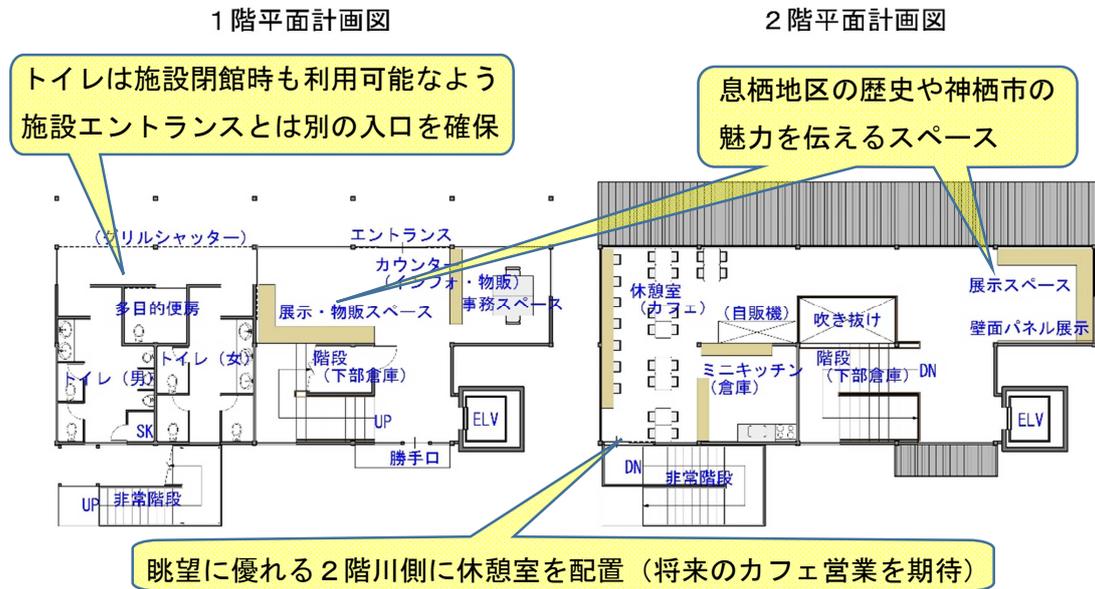


※当図は現時点の計画案であり、設計時に変更となる可能性があります。

4. 拠点施設「(仮) 柏屋」の平面計画 (案)

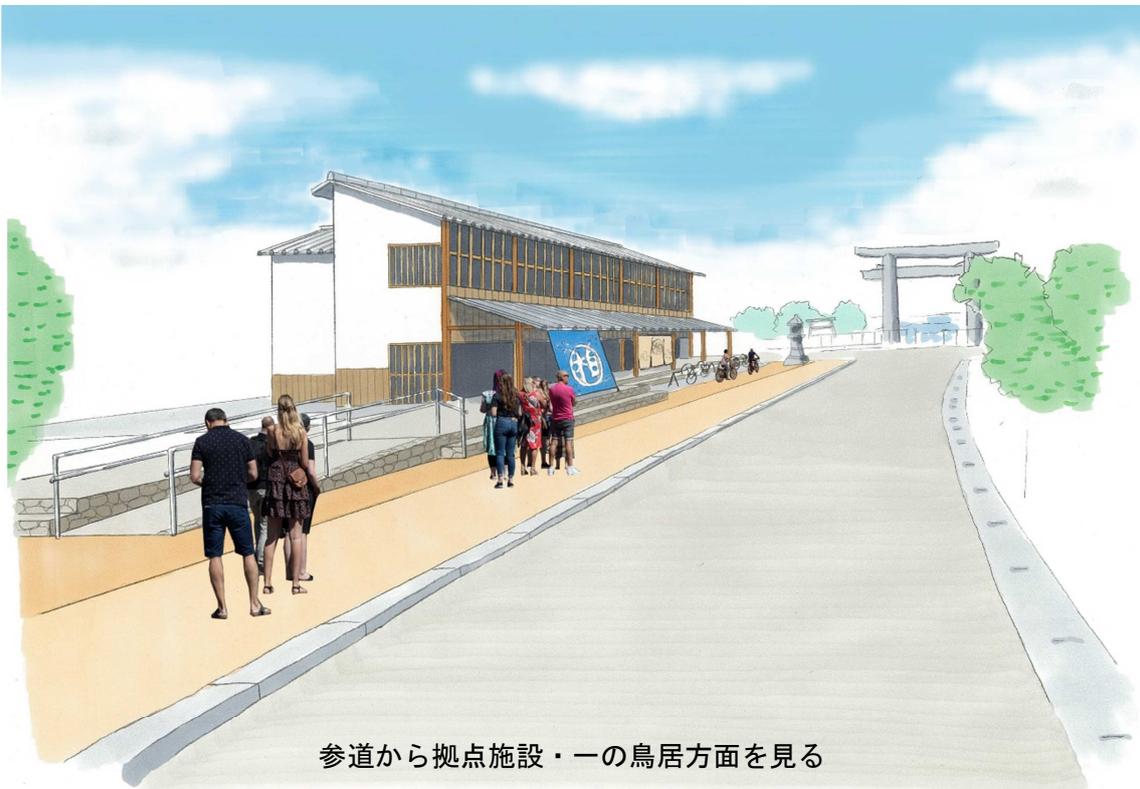
拠点施設「(仮) 柏屋」の平面計画案を下図に示す。

拠点施設平面図(案)



※当図は現時点の計画案であり、設計時に変更となる可能性があります。

5. 拠点施設イメージスケッチ



※当図は現時点の計画案であり、設計時に変更となる可能性があります。